

運動におけるサプリメント摂取検索システム

035274 山田雄治

(指導教員 速水治夫 教授)

1. はじめに

サプリメントは、ただ闇雲に摂取すればいいわけではない。ちゃんとした目的にそって摂取し、摂取するタイミングを考えて摂らなければサプリメントの効果が半減してしまう。さらに、サプリメント初心者にとって膨大な数あるサプリメントから自分にあったサプリメントを探し出すのは困難である。そこで、利用者が目的別や摂取タイミングを考えてサプリメントを検索でき、サプリメント初心者でも簡単に自分にあったサプリメントを検索できるシステムを開発した。

2. 目的

サプリメントに詳しくない人でもサプリメントを摂取する目的・タイミングに応じて簡単に検索することができ、さらに費用を考えた検索をすることでスポーツ選手などに役立つことを目的とした。

3. システム概要

本システムは、サプリメント検索画面を主に、サプリメント一覧、栄養成分一覧画面の3つにわかれている。検索画面では複合条件で検索、おすすめ検索、入力して検索、摂取タイミングで検索の4項目がある。検索結果はリスト表示か個別表示かを選択でき、リスト表示から個別表示することもできる。システムの画面遷移図を図1に示し、検索画面を図2に示す。

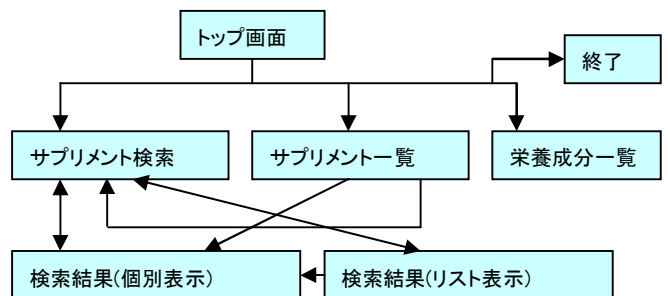


図1 システムの画面遷移図

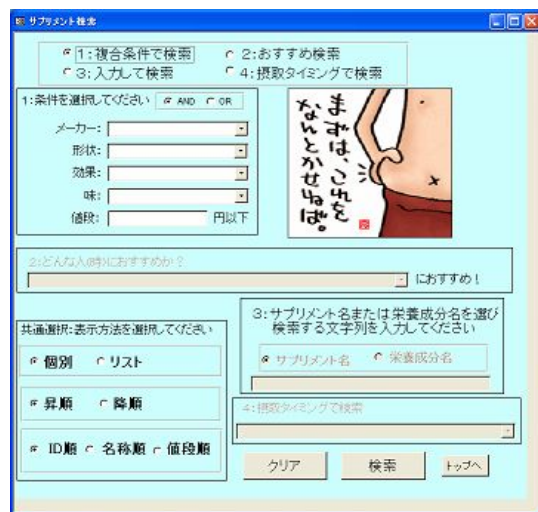


図2 サプリメント検索画面

4. まとめ

本システムを運動部の学生ら6名に使用してもらった結果、研究目的を達成できたといえる。しかし、今後の課題として Microsoft Access を導入してない環境でもできるように Web の利用や、VB などに言語変更をすることなどが挙げられた。